



2025年10月23日
JR東日本秋田支社

駅舎等利活用「えきのわ(ekinowa)プロジェクト」がスタートします！

JR 秋田支社では、これまでも駅舎等の利活用を進めてきましたが「地域を元気に！」というビジョンのもと、お客さまへの「感動の創造」と「地域課題の解決」をこれまで以上に推進するため、駅舎等の利活用をより一層加速させていきます。

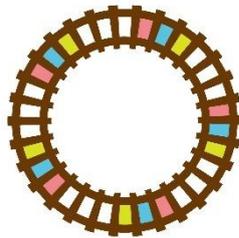
主に無人駅などの遊休スペースを活用し、地域の皆さまと共に新たな価値を創出することで、地域全体のにぎわいの創出や協働による持続可能な地域づくりを目指す「えきのわ(ekinowa)プロジェクト」を新たに開始いたします。

1 概要

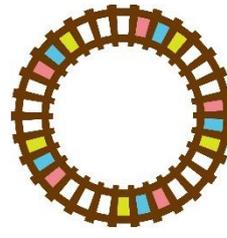
JR 秋田支社内にある4統括センター(秋田、横手・大曲、東能代、弘前)と各部署の社員が連携し、駅舎の遊休スペースや不利用の社宅などの利活用を地元事業者さまなどに提案することで、地域のにぎわい創出に取り組むプロジェクトです。また、地方自治体や学校との連携も積極的に進め、地域活性化を図ります。

2 名称とロゴマーク

名称は、駅と人、地域との輪や繋がりを表現しており、ロゴマークはJR秋田支社管内の東北3県と鉄道の結びつきを線路の輪で表現しています。



秋田・青森・山形
えきのわ
ekinowa project



秋田・青森・山形
えきのわ
ekinowa project

3 対象エリア

JR 秋田支社管内の駅舎等(青森県、山形県の一部含む)

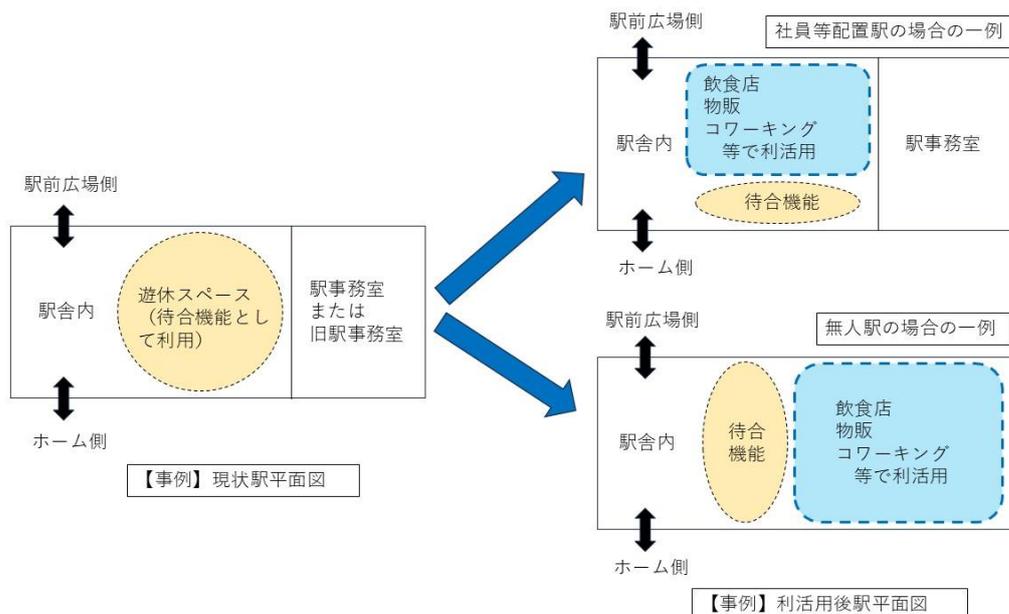
参考: 秋田支社管内 [会社概要](#) | [企業サイト](#): JR 東日本

4 開始日 2025年10月27日から

5 駅舎等利活用「えきのわ(ekinowa)プロジェクト」への問合せ

事業者さまからのお問合せについては、10月27日の JR 東日本秋田支社公式インスタグラムと X に掲載する「駅舎等利活用えきのわ(ekinowa)プロジェクト」の投稿を確認のうえ、記載するリンク先(Microsoft Forms)からお問い合わせください。弊社担当者より追ってご連絡します。

6 活用一例(駅舎の場合)



<参考> 取組み事例

○奥羽本線 碓ヶ関駅待合室の一部を活用したカフェ・ブックストア・バーの開業

- ・店舗名 RUUP/(ルウプ)
- ・開業日(予定) 2025年11月23日(日) ※セレモニーなどを行う予定はありません。
- ・事業形態 CAFÉ/BOOKSTORE/BAR

(JR東日本HP：[奥羽本線碓ヶ関駅から新たな取り組みがスタートします](#))

※営業日は曜日などにより変わるため、詳細は運営会社である株式会社 Good Loop (会社 HP URL <https://good-loop.net/>)までお問合せください。

※弊社と株式会社 Good Loop の共催によるDIYのイベントを碓ヶ関駅にて11月15日(土)と16日(日)に開催します。開催時間などの詳細は株式会社 Good Loop の SNS などをご確認ください。